

# 群馬県商店街振興組合連合会 第55回通常総会・研修会・懇親会

5月20日、高崎市・ホテルメトロポリタン高崎において、第55回通常総会・研修会・懇親会を開催した。

## 通常総会

今川守会長が挨拶をした後、議長に選任され、議事を進行。以下の議案の審議を行い、全議案可決承認・決定された。

- ①令和6年度事業報告書並びに収支決算書承認の件
- ②令和7年度事業計画並びに収支予算決定の件
- ③令和7年度経費の賦課並びに徴収方法決定の件
- ④令和7年度借入金残高の最高限度決定の件

審議終了後、大槌慶人監事の令和7年度群馬県総合表彰受賞を報告。続いて、群馬県産業経済部地域企業支援課・田村悟課長が祝辞を述べ、通常総会は閉会した。



通常総会の様子



今川会長(左)と  
田村課長(右)

## 研修会

株式会社旧三福不動産・共同代表の山居是文氏が、『空き家・空き店舗再生で街を元気に～旧三福不動産の小田原での挑戦～』をテーマに講演した。

山居氏は、同社を設立し神奈川県小田原市で、不動産仲介、リノベーションを軸とした事業を展開。駅から離れた“路地裏”的なエリアで創業者

を増やす活動を継続し、空き店舗×リノベーション×メディアを掛け合わせた「路地裏マイクロディベロッパ―」として地域再生に取り組んできた。

山居氏は、「住居を兼ねる空き店舗では、特に困っていないからと店舗部分をそのままにしているケースが多い。閉店したからといって住まいはそう簡単に替えられないが、店舗部分を貸店舗にリノベーションすることで安定した家賃収入を得られる」と説明。空き家・空き店舗を整備し、やる気のある若者を誘致することで、ゲストハウスやバーに再生した事例を示した。

また、エリア紹介、店舗インタビューといった多数のコラム発信を自社ホームページで行うほか、小田原市や商工会議所等と連携し、空き店舗活用や創業支援に取り組むなど、地域全体の再生を視野に入れた活動の様子を紹介した。

最後に、同じ小田原出身の二宮尊徳の言葉を引用し、「積小為大(小さなことも積み重ねればやがて大きな成果に繋がる)」の考えが重要であると語った。



講師の山居氏

## 懇親会

主催者挨拶を今川会長が行った後、桐生市産業経済部商工振興課・石原智貴課長の乾杯により開宴。

終始和やかな雰囲気的交流・懇談が図られる中、矢嶋伸也副会長の中締めにより、盛会裏に終了となった。



懇親会で交流を深める参加者